

最近の景況・業況の動向についてのアンケート調査

金沢商工会議所では、管内の景気動向を把握するため、当所議員・評議員企業に対し、四半期毎に標記アンケート調査を行っております。つきましては、ご多忙の折誠に恐縮とは存じますが、当調査にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

貴社名

※本調査における「前期」、「今期」、「来期」は以下の期間を指しますので、ご注意ください。

- 前期＝平成30年度第3四半期(平成30年10月～12月)
- 今期＝平成30年度第4四半期(平成31年1月～3月、但し3月は見込み)
- 来期＝2019年第1四半期(2019年4月～6月)

- 貴社の業種は
- | | | |
|--------|----------|--------|
| 1. 製造業 | 2. 建設業 | 3. 小売業 |
| 4. 卸売業 | 5. サービス業 | |

景況・業況の動向

	I. 今期(第4四半期)の状況	II. 来期(第1四半期)の見通し
	前期(第3四半期)と比べた 今期(第4四半期)の状況	今期(第4四半期)と比べた 来期(第1四半期)の見通し
1. 景況感	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化
2. 売上高	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少
3. 売上単価	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下
4. 資金繰り	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化
5. 採算性(経常利益)	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化

景況感(今期)の選択理由をご記入下さい。

景況感(来期)の選択理由をご記入下さい。

設備投資の動向

今年度後半＝平成30年10月～31年3月の6ヶ月
来年度前半＝2019年4月～2019年9月の6ヶ月

1. (今年度後半) 設備投資を 1. 実施した 2. 実施していない	今年度後半 実施内容	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">投資内容</th> <th style="width: 33%;">来年度前半 実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1 土地</td><td>1</td></tr> <tr><td>2 店舗</td><td>2</td></tr> <tr><td>3 倉庫</td><td>3</td></tr> <tr><td>4 車輜・運搬具</td><td>4</td></tr> <tr><td>5 付帯設備</td><td>5</td></tr> <tr><td>6 OA機器</td><td>6</td></tr> <tr><td>7 福利厚生施設</td><td>7</td></tr> <tr><td>8 その他</td><td>8</td></tr> </tbody> </table>	投資内容	来年度前半 実施内容	1 土地	1	2 店舗	2	3 倉庫	3	4 車輜・運搬具	4	5 付帯設備	5	6 OA機器	6	7 福利厚生施設	7	8 その他	8	2. (来年度前半) 設備投資を 1. 計画している 2. 計画していない
投資内容	来年度前半 実施内容																				
1 土地	1																				
2 店舗	2																				
3 倉庫	3																				
4 車輜・運搬具	4																				
5 付帯設備	5																				
6 OA機器	6																				
7 福利厚生施設	7																				
8 その他	8																				
8. その他(記入欄)		8. その他(記入欄)																			

問1. 前問の設備投資の際に国や石川県、金沢市の補助金を活用しました(予定を含む)か。

1. 活用した(予定) 2. 活用を検討中 3. 活用していない(予定もない)

(問1で「1. 活用した(予定)」、「2. 活用を検討中」と回答された方にお伺いします。)

問2. 活用した、活用を検討している補助金・制度名をご記入下さい。

今期(第4四半期)直面している経営上の問題点(複数回答可)

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1. 大企業の進出や過当競争による競争の激化 | 3. 経費の増加 |
| 2. 仕入単価の上昇 | 5. エネルギーコストの増加 |
| 4. 販売単価の低下・上昇難 | 7. 需要の停滞、売上の減少 |
| 6. 原材料の高騰 | 9. 後継者の育成・確保 |
| 8. 従業員の確保難 | |
| 10. その他() | |

雇用情勢

問1. 現在の雇用状態はどのような状態ですか。

1. 過剰状態 2. 適正水準 3. 不足状態

(問1で「3. 不足状態」と回答された方にお伺いします。)

問2. 今後の具体的な「対応策」をご記入下さい。

〔 2019年4月1日より「入管法」の一部が改正され、単純労働を含めた就労を認める在留資格「特定技能1号・2号」が創設し、外国人労働者の受け入れが拡大されます。〕

問3. 上記の法改正を受けて、貴社では今後、外国人労働者の雇用計画はありますか。

※ここでの外国人労働者は主に外国人技能実習制度に基づく技能実習生を差します。

1. ある 2. 検討中 3. ない

働き方改革関連法案(2019年4月1日施行)について

問1. 貴社では上記法案の施行に対し、準備は済んでいますか。

1. 準備は済んでいる 2. 現在、取り組んでいる

問2. 準備に取り組んだ際(または、準備に取り組んでいる上で)、課題となっていた(いる)事はどのような事ですか。具体的にご記入下さい。

■その他、景気全般に関してご意見をお聞かせ下さい。

締切日: 3月29日(金)必着 問い合わせ先: 金沢商工会議所 経営相談グループ(担当: 近岡) TEL263-1161

FAXにてご返送をお願い致します(FAX: 076-263-1158)